

<主な取り組み>

1 国際性豊かな交流・集客のまちづくり

国際コンベンション*の開催などにより観光客の誘致を図るとともに、「横浜トリエンナーレ* 2005」の開催に向けた準備を進めるなど国際交流集客都市の魅力づくりを進めました。

また、国際的な研究開発拠点の形成と産業の活性化を図るため、横浜市がリーディングベンチャープラザ*（第2期）の建設を進めたほか、県と横浜市が一体となって、産業集積促進施策を推進し、企業誘致を進めました。

さらに、北仲通南地区などの市街地再開発事業や高速横浜環状南線などの自動車専用道路網、横浜市営地下鉄4号線などの鉄道網など、都市基盤の整備を引き続き進めます。



リーディングベンチャープラザ2号館



全国豊かな海づくり大会プレ大会

2 うるおいのあるみどり豊かなまちづくり

県立三ツ池公園などの都市公園や臨海部プロムナードの整備を行うとともに、地域制緑地*制度やトラスト緑地*制度による緑地の保全を行い、都市部におけるみどり豊かなまちづくりを進めました。

また、早淵川やいたち川などの親水護岸・多自然型護岸や、みどりを生かした急傾斜地整備など、安全でやすらぎのあるまちづくりを進めました。

みなとみらい21地区では、臨海部の環境保全と再生などについての理解が深まるよう、2005年11月に「全国豊かな海づくり大会」を開催します。

3 心豊かなくらしを彩る県民活動の支援

ボランティア活動*の広がりを促進するため、かながわボランティア活動推進基金21により、ボランティア活動への補助や表彰を実施するとともに、NPO*などからの提案による協働事業を実施しました。また、かながわ県民活動サポートセンターによる活動支援などを行いました。

<課題と今後の対応方向>

みなとみらい21地区を中心とした地域拠点への産業集積の動向が見られる中、2009年の横浜開港150周年や羽田空港の再拡張・国際化に向けて、横浜の個性を生かした観光資源の開発、国際交流集客都市としての横浜の魅力づくりをめざします。

また、良好な環境の保全と創造に向けて、公園・緑地空間を整備するとともに、地域に残された貴重な緑地や水域を自然とのふれあいの場として守ります。

さらに、ボランティア活動を推進するための支援の充実やNPOなどとの協働・連携を進めます。

地区の数値データ（指標）

○入込観光客数

（暦年）（単位：千人）

| 2001 | 2002 | 2003 |
|----------------|----------------|----------------|
| 33,784 (23.0%) | 34,536 (23.2%) | 34,665 (22.8%) |

〔神奈川県入込観光客調査報告書〕
（神奈川県観光振興対策協議会）より作成

○市街地におけるみどりのスペース

（単位：ha）

| 2001 | 2002 | 2003 |
|-------------------------|---------------|---------------|
| 7,608 (15.2%) | 7,641 (15.2%) | 7,713 (15.3%) |
| うち都市公園 1,541 (41.4%) | 1,573 (41.4%) | 1,601 (41.0%) |

（県関係課での調査集計より作成）

○（参考）横浜市内に事務所を置く特定非営利活動法人認証累計数（神奈川県認証分）

（単位：件）

| 2001 | 2002 | 2003 |
|-------------|-------------|-------------|
| 199 (50.0%) | 299 (48.1%) | 456 (48.3%) |

〔県民総務課 NPO 協働推進室調べ〕より作成

※（ ）内は全県に占める割合